

都道府県名：長野県	市町村名：小諸市
<p>1. 活動名 小諸市森林再生プロジェクト「野口健森林教室」</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 木材価格の低迷、生産管理の不徹底などの理由により、国内の森林が荒廃し、整備・再生が叫ばれている。戦後、人の手で植えられて育った浅間山麓に広がる人工林も確実に間伐を実行する必要のある時期を迎えている。 こうした状況のなか、小諸市では、次世代を担う子ども達に対する環境教育こそが持続的な森林保全のための最重要課題であると捉え、平成 18 年からアルピニストであり、世界的な環境教育の先駆者である野口健さんと協働し、全国初の行政主導による環境教育に取り組み、子ども達の環境保全意識の向上に努めている。</p>	
<p>3. 実施主体 小諸市</p>	
<p>4. 取組の概要 平成 18 年度よりアルピニスト野口健氏を講師に迎え、義務教育の一環として市内小学校（6 校）の 5 学年生を対象に環境教育を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動内容：自然観察、除間伐作業体験、森林機能実験など ・ 活動場所：市内山林（私有林・分収造林） ・ 協力団体：東信森林管理署、佐久地方事務所、佐久森林組合、地元NPOなど 	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。） 長野県：木育推進事業（H21、H22）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題 今期（平成 22 年度）で 5 回目の開催となった「野口健森林教室」においては、延べ 1650 名以上の児童が野口氏と共に森林の中に入り、様々な活動を実施することで森林環境の重要性を体感している。 森林教室に参加した児童は、森林、ゴミ、水など、自分達を取り巻く環境について考えるようになり、進学して主体的に環境学習に取り組むなど、学習の輪が広がっている。</p>	

写真添付欄



写真の説明欄

除間伐の指導をする野口健氏
(平成 21 年度 森林教室)



アイスブレイクの様子 野口健氏
(平成 21 年度 森林教室)



ネイチャーゲームと森林環境についての
講話
(平成 21 年度 森林教室)



集合写真
(平成 22 年度 森林教室)